

2021年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年9月29日

上場会社名 福島印刷株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7870 URL https://www.fuku.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下島 学
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)松谷 裕 (TEL) (076)267-5111
 定時株主総会開催予定日 2021年11月18日 配当支払開始予定日 2021年11月19日
 有価証券報告書提出予定日 2021年11月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期の業績 (2020年8月21日～2021年8月20日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率、小数点第二位を四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	8,551	10.6	586	181.2	600	176.3	407	191.8
2020年8月期	7,730	△0.6	208	△46.6	217	△45.7	139	△47.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年8月期	67.87	—	8.1	8.1	6.9
2020年8月期	23.26	—	2.9	3.0	2.7

(参考) 持分法投資損益 2021年8月期 一百万円 2020年8月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	7,650	5,180	67.7	863.55
2020年8月期	7,182	4,872	67.8	812.05

(参考) 自己資本 2021年8月期 5,180百万円 2020年8月期 4,872百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	1,225	△559	△275	1,302
2020年8月期	1,194	△364	△460	911

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年8月期	—	6.00	—	6.00	12.0	71	51.6	1.5
2021年8月期	—	6.00	—	9.00	15.0	89	22.1	1.8
2022年8月期 (予想)	—	6.00	—	6.00	12.0		34.9	

3. 2022年8月期の業績予想 (2021年8月21日～2022年8月20日)

(%表示は対前期増減率、小数点第二位を四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,350	△2.4	313	△46.6	325	△45.9	206	△47.5	34.33

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期	6,000,000株	2020年8月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	2021年8月期	401株	2020年8月期	366株
③ 期中平均株式数	2021年8月期	5,999,630株	2020年8月期	5,999,634株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する各種政策の効果もあり、持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況にあります。今後も国内外の新型コロナウイルス感染症の動向、国内景気への影響など、先行き不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

印刷業界におきましては、依然としてWeb化等による印刷需要の減少が続くなか、競争激化による受注価格下落の影響が顕在化するなど、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き最新鋭の印刷機等設備導入により生産体制の強化を図るとともに、D P（データプリント）サービスの製品開発やサービスの充実、販売マネジメントの強化による創注や原価構造改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は前事業年度を8億20百万円（10.6%）上回る85億51百万円となりました。また、利益面においては、営業利益が5億86百万円（前事業年度比181.2%増）、経常利益が6億円（前事業年度比176.3%増）、当期純利益が4億7百万円（前事業年度比191.8%増）となりました。

品目別売上高の概況は次のとおりであります。

「BF複合サービス」

ビジネスフォーム関連は、Web化に伴うペーパーレス化が進み、市場全体での需要量の減少傾向が続いていることから、売上高は前事業年度を1億円（10.5%）下回る8億60百万円となりました。

「企画商印サービス」

商業印刷分野は、主要D Pサービスとの相乗効果が見込めない頁・文字物印刷からの撤退影響もあり、売上高は前事業年度を11百万円（5.1%）下回る2億17百万円となりました。

「IPDPサービス」

通知物関連では、コロナ禍におきましても必要となる通知物が堅調に推移し、売上高は前事業年度を1億14百万円（4.9%）上回る24億38百万円となりました。

「DMDPサービス」

販促分野では、ペーパーレスの潮流においてもデジタル印刷技術を駆使した次世代の紙メディアの開発価値を評価され、売上高は前事業年度を8億18百万円（19.4%）上回る50億34百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の分析

（流動資産）

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末比4億69百万円（18.4%）増加し30億17百万円となりました。増加の主な要因は、現金及び預金が3億89百万円、電子記録債権が1億61百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

（固定資産）

当事業年度末における固定資産は、前事業年度末1百万円（0.0%）減少し46億33百万円となりました。減少の主な要因は、工具、器具及び備品が25百万円、リース資産（有形）が28百万円、それぞれ増加したものの、ソフトウェアが36百万円、投資有価証券が30百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

（流動負債）

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末比3億67百万円（24.1%）増加し18億94百万円となりました。増加の主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が2億円、未払法人税等が1億69百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

（固定負債）

当事業年度末における固定負債は、前事業年度末比2億9百万円（26.7%）減少し5億74百万円となりました。減少の主な要因は、リース債務が74百万円増加したものの、長期借入金が2億20百万円、退職給付引当金が63百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当事業年度末における純資産は、前事業年度末比3億8百万円（6.3%）増加し51億80百万円となりました。増加の

主な要因は、利益剰余金が3億35百万円増加したこと等によるものであり、自己資本比率67.7%は経営目標としている65%を達成しました。当社の事業規模・特性や、不透明な事業活動における財務の安全性は、確保されているものと判断しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ3億90百万円増加し、13億2百万円となりました。また、当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動によって得られた資金は、前事業年度比31百万円増加し、12億25百万円となりました。これは前事業年度と比較して、主に税引前当期純利益が3億85百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動によって支出した資金は、前事業年度比1億94百万円増加し、5億59百万円となりました。これは前事業年度と比較して、主に有形固定資産の取得による支出が2億17百万円増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動によって支出した資金は、前事業年度に比べて1億84百万円減少し、2億75百万円となりました。これは前事業年度と比較して、主に短期借入金の純増減額が2億20百万円増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期
自己資本比率	62.4	67.3	67.2	67.8	67.7
時価ベースの自己資本比率	36.0	36.3	32.8	32.4	34.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.8	1.1	1.3	0.9	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	53.4	69.9	77.4	103.5	105.6

自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により国内外の経済環境が急速に悪化するなど、景気の先行きには予断を許さない状況が続いております。

印刷業界におきましても、従来からのWeb化等による印刷需要の減少傾向に加えコロナ禍の影響もあり、価格競争の激化や原材料の値上げも懸念されるなど、引き続き取り巻く環境は厳しいものと予想されます。

一方で新型コロナウイルス感染症によりライフスタイルや社会情勢の変化が予想され、新たなサービスへの市場の期待も高まっていくものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社としては、引き続き最新鋭の印刷機等設備導入により生産体制の強化を図るとともに、「さいたまサテライト」の有効活用や、独自技術によるDP（データプリント）を中心としたサービスを強化し、さらなる差別化を推進してまいります。当社サービスの充実・拡大のための技術開発とその市場創造に注力し、顧客のBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）ニーズのさらなる取り込みを目指します。また、受注のベースとなる品質保証と情報セキュリティ体制についても、より一層の強化を図っていきます。

営業部門では引き続き大都市圏での販売力強化とともに、強力な商品サービスの創造、販売マネジメントと顧客管理技術の高度化に取り組みます。

設計部門では、生産前部門の生産性向上を図ると同時に、より一層のコストダウンと顧客サービス向上のための情報設計力、運用力強化の取り組みを継続いたします。

さらに、人材育成が重要課題の一つであるとの認識に基づき、メーリングサービスの拡大に不可欠なIT系知識を蓄えるための資格取得支援制度を全社展開するなど、市場の要求に応える人材の育成に努めてまいります。

また、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大を受け、代表取締役社長を事務局長とする「緊急処置事務局」を設置し対策を講じてまいりました。引き続き事業継続に最善を尽くしてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。IFRS（国際会計基準）については、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年8月20日)	当事業年度 (2021年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	969,145	1,358,545
受取手形	34,848	23,832
電子記録債権	254,084	415,835
売掛金	929,158	904,109
製品	45,400	45,689
半製品	54,045	48,383
仕掛品	139,800	111,163
原材料	58,248	57,784
貯蔵品	23,064	29,847
未収還付法人税等	3,104	—
その他	37,426	22,472
貸倒引当金	△442	△431
流動資産合計	2,547,886	3,017,232
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,381,679	4,453,886
減価償却累計額	△3,153,422	△3,232,381
建物(純額)	1,228,256	1,221,504
構築物	200,774	200,774
減価償却累計額	△185,985	△187,568
構築物(純額)	14,789	13,206
機械及び装置	5,894,009	6,128,668
減価償却累計額	△4,589,530	△4,814,074
機械及び装置(純額)	1,304,479	1,314,594
車両運搬具	41,395	41,395
減価償却累計額	△38,483	△39,831
車両運搬具(純額)	2,912	1,563
工具、器具及び備品	563,573	638,150
減価償却累計額	△453,714	△503,071
工具、器具及び備品(純額)	109,859	135,079
土地	965,106	965,106
リース資産	2,581,378	2,820,446
減価償却累計額	△2,087,369	△2,298,310
リース資産(純額)	494,009	522,136
建設仮勘定	10,120	10,120
有形固定資産合計	4,129,531	4,183,310
無形固定資産		
ソフトウェア	187,965	151,706
リース資産	4,114	2,332
その他	4,417	4,417
無形固定資産合計	196,498	158,456
投資その他の資産		
投資有価証券	149,230	119,104
出資金	3,570	3,570
破産更生債権等	1,460	1,415
繰延税金資産	120,412	134,075

その他	35,671	34,681
貸倒引当金	△1,460	△1,415
投資その他の資産合計	308,884	291,431
固定資産合計	4,634,914	4,633,198
資産合計	7,182,800	7,650,431
負債の部		
流動負債		
買掛金	295,665	223,801
短期借入金	320,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	20,040	220,040
リース債務	212,014	166,456
未払金	253,995	257,942
未払費用	279,962	289,492
未払法人税等	15,219	185,012
賞与引当金	92,359	110,238
預り金	24,848	55,722
役員賞与引当金	11,000	16,000
その他	1,937	34
流動負債合計	1,527,042	1,894,741
固定負債		
長期借入金	234,870	14,830
リース債務	339,341	414,127
退職給付引当金	154,953	91,180
長期未払金	40,685	40,685
資産除去債務	13,895	13,895
固定負債合計	783,745	574,718
負債合計	2,310,787	2,469,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金		
資本準備金	285,200	285,200
資本剰余金合計	285,200	285,200
利益剰余金		
利益準備金	96,200	96,200
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	200,999	200,999
別途積立金	2,505,000	2,505,000
繰越利益剰余金	1,272,645	1,607,861
利益剰余金合計	4,074,844	4,410,060
自己株式	△113	△128
株主資本合計	4,819,931	5,155,132
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52,082	25,838
評価・換算差額等合計	52,082	25,838
純資産合計	4,872,013	5,180,970
負債純資産合計	7,182,800	7,650,431

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年 8月21日 至 2020年 8月20日)	当事業年度 (自 2020年 8月21日 至 2021年 8月20日)
売上高	7,730,657	8,551,610
売上原価		
製品期首たな卸高	44,430	45,400
当期製品製造原価	6,156,176	6,591,351
合計	6,200,607	6,636,752
他勘定振替高	2,223	2,314
製品期末たな卸高	45,400	45,689
売上原価合計	6,152,982	6,588,749
売上総利益	1,577,674	1,962,861
販売費及び一般管理費	1,369,119	1,376,469
営業利益	208,554	586,392
営業外収益		
受取利息	11	7
受取配当金	2,574	2,792
作業くず売却益	10,205	9,437
助成金収入	—	4,445
受取技術料	1,876	3,858
設備賃貸料	2,200	2,400
その他	3,247	3,236
貸倒引当金戻入額	378	14
営業外収益合計	20,493	26,193
営業外費用		
支払利息	11,545	11,614
その他	8	—
営業外費用合計	11,553	11,614
経常利益	217,494	600,972
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	7,084	5,381
投資有価証券評価損	391	—
特別損失合計	7,475	5,381
税引前当期純利益	210,019	595,590
法人税、住民税及び事業税	63,200	198,000
法人税等調整額	7,266	△9,621
法人税等合計	70,466	188,378
当期純利益	139,553	407,211

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年8月21日 至 2020年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,211,087	4,013,286
当期変動額								
剰余金の配当							△77,995	△77,995
当期純利益							139,553	139,553
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	61,558	61,558
当期末残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,272,645	4,074,844

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△113	4,758,373	32,586	32,586	4,790,959
当期変動額					
剰余金の配当		△77,995			△77,995
当期純利益		139,553			139,553
自己株式の取得		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			19,495	19,495	19,495
当期変動額合計	—	61,558	19,495	19,495	81,053
当期末残高	△113	4,819,931	52,082	52,082	4,872,013

当事業年度(自 2020年8月21日 至 2021年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,272,645	4,074,844
当期変動額								
剰余金の配当							△71,995	△71,995
当期純利益							407,211	407,211
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	335,216	335,216
当期末残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,607,861	4,410,060

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△113	4,819,931	52,082	52,082	4,872,013
当期変動額					
剰余金の配当		△71,995			△71,995
当期純利益		407,211			407,211
自己株式の取得	△15	△15			△15
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△26,244	△26,244	△26,244
当期変動額合計	△15	335,201	△26,244	△26,244	308,956
当期末残高	△128	5,155,132	25,838	25,838	5,180,970

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年 8 月 21日 至 2020年 8 月 20日)	当事業年度 (自 2020年 8 月 21日 至 2021年 8 月 20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	210,019	595,590
減価償却費	734,634	746,126
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△378	△56
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,758	17,879
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,200	5,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19,218	△63,773
受取利息及び受取配当金	△2,586	△2,800
支払利息	11,545	11,614
有形固定資産除却損	7,084	5,381
投資有価証券評価損益 (△は益)	391	—
売上債権の増減額 (△は増加)	391,726	△125,685
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44,264	27,691
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,675	△71,863
未払消費税等の増減額 (△は減少)	83,613	37,218
その他	43,818	82,848
小計	1,354,751	1,265,172
利息及び配当金の受取額	2,586	2,800
利息の支払額	△11,513	△11,631
法人税等の支払額	△151,223	△33,495
法人税等の還付額	—	3,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,194,600	1,225,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82,800	△81,600
定期預金の払戻による収入	82,800	82,800
有形固定資産の取得による支出	△295,345	△513,155
無形固定資産の取得による支出	△67,348	△47,822
投資有価証券の取得による支出	—	△160
その他	△2,089	417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△364,784	△559,520
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△170,000	50,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△192,086	△233,745
長期借入金の返済による支出	△20,040	△20,040
自己株式の取得による支出	—	△15
配当金の支払額	△77,890	△72,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△460,017	△275,830
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	369,799	390,599
現金及び現金同等物の期首残高	541,746	911,545
現金及び現金同等物の期末残高	911,545	1,302,145

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2019年8月21日 至 2020年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	BF複合サービス	企画商印サービス	IPDPサービス	DMDPサービス	合計
外部顧客への売上高	961,833	229,142	2,323,551	4,216,130	7,730,657

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2020年8月21日 至 2021年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	BF複合サービス	企画商印サービス	IPDPサービス	DMDPサービス	合計
外部顧客への売上高	860,908	217,509	2,438,541	5,034,650	8,551,610

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年8月21日 至 2020年8月20日)	当事業年度 (自 2020年8月21日 至 2021年8月20日)
1株当たり純資産額	812円05銭	863円55銭
1株当たり当期純利益	23円26銭	67円87銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年8月21日 至 2020年8月20日)	当事業年度 (自 2020年8月21日 至 2021年8月20日)
当期純利益(千円)	139,553	407,211
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	139,553	407,211
普通株式の期中平均株式数	5,999,634株	5,999,630株

(重要な後発事象)

(重要な自己株式の取得)

2021年9月29日開催の取締役会において、資本効率の向上と株主還元の実現を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、会社法第459条第1項の規定に基づき、自己株式の取得を下記のとおり決議いたしました。

- (1) 取得する株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数 250,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.16%)
- (3) 株式の取得価額の総額 106,250,000円(上限)
- (4) 取得日 2021年9月30日
- (5) 取得の方法 名古屋証券取引所の自己株式立会外買付取引(N-NET3)による買付け